

第73回 理事会（平成15年度第3回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成15年9月13日（土）11：00～12：00
2. 場 所： 神奈川県民センター2階会議室（横浜市神奈川区鶴屋町2）
3. 出席理事：（副会長）廣瀬 稔、古郡 敬一、野地 澄雄
（専務理事）山田 隆
（常務理事）片 忠夫、渡邊 三郎、菊地 富士夫、越前谷 芳隆
（理事）早川 博基、上田 英之、本田 衛義、柴田 秀一、百海 廷、
堀 祐樹、徳本 進、長久保 巖、菊地 勇二、木村 徳善、
清水 忠、平澤 幸一、栗田 謙悟
- 欠席理事：（会長）河野 洋平、（理事）岡本 洋一、斎藤 幸雄、本宮 敏宏
4. 出席監事 井駒 利一、徳田 盾夫
5. 議長選出 山田 隆専務理事を指名
6. 議事録署名人選出 斎藤 幸雄理事、木村 徳善理事を選出
7. 書 記 小田原 恭一広報委員を指名
8. 議 事

1) 総務本部関係

(1) 報告事項

手続き要項作成について

片常務理事より、本日の手続き要項説明会の資料作成にご協力いただき、特に本田理事、斎藤理事には頑張ってもらい、各本部の協力を得て、立派なものが出来、感謝するとの報告があった。

元理事長の清水氏ご令室死去について

片常務理事より、慶弔規程では原則対象にならないが、専務判断にて生花を出すことの報告があり、了承された。

資金運用状況について

片常務理事より、現在お金が動いてなく、会計の方で工夫しているので報告なし

登録関係について

片常務理事より、特に報告事項はないが、本日の手続き要項説明会では書類は郵送してもらい、県連事務所に来なくていいように配慮したことの報告あり。

山田専務理事より、SAJの指導者保険未加入について、あいおい損保担当者の話として、入忘れの問題は受けますので安心して加入してほしいとの依頼あり、どうしますかとの提案に保険担当の判断に任せるとのことです了承された。

各委員会報告について

越前谷事務局長より、H/C委員会ではTOTOのスポーツ助成金の60万が仮承認された。教育委員会への事業・会計報告は終了しましたとの報告あり、了承された。

北海道行事の進捗状況について

片常務理事より、北海道行事は百海理事の担当ですが、千葉との打合せは進んでおり、来週18日(木)に企画委員会を開催する予定との報告がありました。

SAKだよりの発行について

SAKだよりの46号の発行と広報委員会報告書の配布あり。（口頭説明は略）

(2) 審議事項

ドコモのデータカード購入について

上田理事より、ホームページ・メールも含めて雪上行事でのアップ時間を縮めていくことを中心に、県連事務所以外でもそのようなデータ情報のマップロードとかをタイムリーに行なうため、PHSのカード購入と契約を審議して頂きたい。金額はカード1枚とPHSの契約が常時接続で月4000円になりますとの提案があり、承認された。

インターネットからの参加申込みについて

百海理事より、スノーボード委員会から行事エントリーの仕方・参加料の支払いをインター

ネットを使ってやりたい旨の提案が出された。その内容は、1つは今までの銀行振込みに対して手数料でその金額の中でカード決算又はコンビニ決算を追加できるシステムを考えており、もう1つは支払業務を委託し、運営に掛かる費用の何パーセントかで賄うシステム（詳細未）であるが、以上の2つの提案については、SAK内に企画委員会を設置して、どうあるべきかを決め、スノーボードでトライしていきたいと考えております。そのメンバーにNTTの方とかソニーの方とかをお願いしたいとの提案があり、承認された。

補足説明として、上田理事より振り込みの方法が大きく変わる事がありますので、検討してどの会社を選ぶか今後のためにも賢明であり、また、山田専務理事より夏はニュージーランドに居たり、アメリカ在住者のクラブの申請とか、日本でも山に居る人でネットでなら払えるということで、そのような時代になってきていますとの説明があった。

全日本ウインターリゾート2004の後援について

山田専務理事より、池袋サンシャイン60でウインターリゾート2004というフェアーを開催していますが、そこにはSAJ・SATが後援に入っており、SAKが入っていない。費用も掛かりませんので、SAKも後援の名を載せたいとの提案があり、承認された。

2) 競技本部関係

(1) 報告事項

フリースタイル教室の事業中止について

菊地競技本部長より、フリースタイル部の夏の合宿は参加人数少なく中止となったとの報告あり、了承された。

アルペン担当者会議について

菊地競技本部長より、アルペン担当者会議を7月26日午後5時30分より社会福祉会館で開催、議題はレギュレーションの対応について及び今期の事業予定についての打合せの報告あり、了承された。

ノルディック部の夏季ローラー合宿について

菊地競技本部長より、本日13日～15日まで相模原大島キャンプ場にてローラー合宿を開催中で、参加者は12～3名との報告あり、了承された。

県総体の現状報告

栗田理事より、前回の理事会で県総体の要項（案）をSAKツールに載せる予定でしたが、県スポーツ課からは市町村の課長会議に諮ったあとでなければオープンできないとのことなので、その会議は10月中旬予定で承認された後でホームページに掲載します。現在は最終的な要項の詰めを県スポーツ課と行なっているところですのでとの報告があった。

(2) 審議事項

大会本部宿舎の変更について

菊地競技本部長より、4月のトーエルカップの宿舎について野辺山では黒岩荘を使っていたが、帝産ロッヂを使いたい。これはトーエルカップの大会に帝産ロッヂが冠協賛することになり、宿舎を変更したいとの提案あり、山田専務理事より感覚的でなく、具体的な数字などを呈示して次回理事会までに報告することです承された。

チャレンジカップ第3戦の2日目の名称変更について

菊地競技本部長より、一般スキーヤーを多く取りこみ、フェスティバル形式にして名称と内容を変更したい。これは今まで定着した事業内容を変えて、（株）トーエルが全面的に支援することになり、金額その他は詰めていきたい。協賛がトーエル、野辺山スポーツランド、帝産ロッヂが入りますとの提案があり、上記 項と同じく次回理事会までに報告することです承された。

片常務理事より、チャレンジカップ第3戦の競技内容の確認があり、菊池本部長より、土曜日は従来どおりのポイントレースを行ない、2日目をトーエルカップにしますが、一般の部と競技の部に分けて開催する。ポイントもつきますとの説明があった。

平成16年度競技本部強化指定候補選手について

菊地競技本部長より、平成16年度の競技本部強化指定候補選手を別紙のとおり推薦したいとの提案があり、承認された。

アルペン部のレギュレーションについて

菊地競技本部長より、FISルール変更に伴うSAK適用についてを別紙にまとめました。

山田専務理事と相談しましたが、S A Kとしては2003～2004シーズンは見送ることにする。但し、国体に出場する選手は対応が必要である。この資料は本日の手続き要項説明会で各協会・クラブに配布しますとの提案があり、山田専務理事より、文章に曖昧な表現があるので、S A Kとしては基本的には自由とする。あきらかに用具により結果に差がでる場合はジュリー会議、OC会議開催して判断することを、本日の手続き要項説明会で説明することとし、承認された。

S A K競技者管理登録のマスターズ登録について

菊地競技本部長より、S A K競技者管理登録のマスターズ登録を今期から開始したい。これは近い将来、全日本マスターズに選考会を開催して選手をだしたり、ポイント管理を行ないたく、登録は35才以上で、登録費を500円としたいとの提案があり、登録費については今年度予算も決定しているので、マスターズ登録は今期は無料とすることで、承認された。

廣瀬副会長より、今になって予算のことや・協賛のことで審議するのは宜しくない。1年先まで読んで執行にあたってほしいとの要望があった。

3) 教育本部関係

(1) 報告事項

千葉県スキー連盟との共催事業の打合せについて

渡辺教育本部長より、7月31日に千葉県スキー連盟と共催事業の打合せを行ない、今年は共催行事を増やしましたが次のとおり報告があり、了承された。

- ・北海道行事の企画案説明
- ・指導員研修会での講師の交流については、千葉県は2泊3日の行事が殆どで、S A Kもそれに合わせて交流を計画している。
- ・S A Cとの合同懇親会を計画しており、理事・専門委員に案内を出してある。

車山行事の日程変更及びスキー教程改訂&南関ブロック研修会中止について

渡辺教育本部長より、全日本スキー教程の改訂があり、中央研修会にブロック技術員が参加することになった。期日は11月22日(土)～24日(月)で、昨年まで実施していた南関ブロック研修会(12月6日～7日)は中止となった。車山行事は、当初12月20日(土)～21日(日)だったが、元に戻して12月6日(土)～7日(日)に変更したとの報告があり、了承された。

(2) 審議事項

環富士山スキー技術選の組別変更について

渡辺教育本部長より、環富士山の組別変更について、手続き要項には記載していないが、60才以上とか、沢山の参加者を呼ぶには木目細かく組別して、昔デモなども参加させたいので、組別を10才刻みにして60才以上の組も設けようとしているとの提案があり、承認された。

S A K専門委員研修会の実施について

渡辺教育本部長より、報告事項の南関ブロック研修会の中止に伴い、併せてスキー教程も変わることからS A K専門委員への教育を車山の行事の1日前に実施したいとの提案があり、承認された。

渡辺本部長より、S A J行事日程変更に伴い予算も変わることになりますが、対応お願いしたいとの件については、上田理事から1泊増えることにより、約50万ぐらい増えそうですがご了解しておいて下さいとの説明があった。

4) その他

総務本部理事の各事業担当について

片常務理事より、総務理事が雪上行事に張り付くのは大きな事業で、その費用は各事業で負担してください。総務費用で落とすのはあくまで緊急避難的に予算を持っているためである。総務理事が雪上行事でやることは主に会計業務を扱う。事業の報告は担当理事が行なうようにして下さいとの要望があり、了承された。

尚、総務理事の各行事分担表は、後日各本部宛に配布します。

事業報告書の書式修正の進捗について

廣瀬副会長より、事業報告書の書式について、参加人数の記入等がバラバラなのでその点については、上田理事が書式修正すると前回の理事会で言われたが、進んでいるのかとの確認が

あり、上田理事より見直し中であるとのことであった。

各行事の費用振り込みについて

上田理事より、各行事費用の出金は、基本的には細かい金額は別とし、1万円以上は振り込みにて対応したいとの提案あり、了承された。

理事会の議決について

井駒監事より、マスターズの登録料の件で競技本部長から専門委員会で決まったからという話がありましたが、専門委員会は理事会に対してこのように決めたのでいかがでしょうかという答申を出す組織ではないかと思しますので、その辺を理事会がはっきりした見解を示した方が良いのではないかと。また、マスターズの登録はS A JとS A Kに登録しなければ参加できないとの話もきているのでその辺のことを整備して運営して頂きたいとの要望があり、山田専務理事より菊地競技本部長には決まり事を周知させることで、了承された。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成15年 10月 3日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印